

# 7/10

# 原発さよなら関西集会

## 福島の声を受け 脱原発に進もう!

### ～原発さよなら署名第一次集約～



3・11 福島第一原発事故の大惨事を伴って、「原発の安全神話」の崩壊が現実のものとなりました。3ヶ月を過ぎた今も事故収束の目処はたたず、深刻な放射能汚染と被ばくが日々進行しています。政府は東京電力の救済にやっきとなり、被害を受けた農漁業者、被ばくを強いられる福島の子もたちは置き去りにされたままです。酪農家は「原発さえなければ」と悲痛な叫びを残しました。原発事故は生活の基盤を根こそぎ奪い、多くの人々の生活と健康を脅かしています。

政府は原発と核燃料サイクル政策をいまだ続けようとしています。他方、海外ではフクシマ事故によって、ドイツ、スイス、そしてイタリアも脱原発へと国の政策を転換しました。日本国内の世論調査でも、原発反対が過半数を占めるようになってきました。定期検査で次々と止まる原発の再稼働を許さなければ、来年3月には全てが停止します。市民の声を一層強めて、原発からの脱却を実現させていきましょう。

### 集会の内容 (予定)

- ・「子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク」代表・中手聖一さんのお話
- ・若狭の原発と琵琶湖
- ・関西各地の取り組みの交流
- ・各地からのメッセージ
- ・集会アピール

■日 時：7月10日(日) PM1:30~4:45

■場 所：浪速区民センター 1階ホール  
大阪市浪速区稲荷2丁目4番3号  
地下鉄千日前線「桜川駅」7番出口歩5分  
JR環状線「芦原橋」歩10分  
JR「なんば」歩15分

■参加費：一般700円 大学生以下300円  
(被災された方は無料)

集会には、福島の子もたちを放射能汚染から守るために奮闘されている「子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク」代表の中手聖一さんに参加していただきます。福島の子もたちの学校汚染状況、父母たちの苦渋や怒りの声、県や国との交渉、今後の活動について話していただきます。福島からの声を直接聞いて、関西の私たちがどのように連帯していけるのか等、共に考えていきましょう。

また、若狭の原発で大事故が起これば、関西の水瓶である琵琶湖は数時間で汚染されてしまいます。若狭の原発を止めるため、琵琶湖と私たちの結びつきについても報告します。

私たちは、全国95団体の呼びかけで「原発さよなら署名」に取り組んできました。集会では関西の署名の第一次集約を行い、これまでの関西各地の取り組みの交流を行います。署名提出と政府交渉に向けて、意思を固めましょう。

2011.06.27

### ■主催：琵琶湖の水がみんなのいのち・さよなら原発ネットワーク(関西13団体)

NPO地球とともに／(株)よつ葉ホームデリバリー京滋／京都・水俣病を告発する会／グリーン・アクション／コープ自然派京都／コープ自然派奈良／コープ自然派ピュア大阪／脱原発へ！関西電株主行動の会／脱原発わかやま／日本熊森協会滋賀県支部／毎月26日のランチタイムに関電前に集まる女たち／美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会／若狭の原発を案じる京都府民

### 美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会(美浜の会)

大阪市北区西天満4-3-3 星光ビル3階 TEL:06-6367-6580 FAX:06-6367-6581

